

広報

No.160



昭和61年10月15日

発行・編集 国見町企画課

おもな内容

昭和60年度 各会計決算	2～4
カメルルポ～小学校スポーツ交歓会	5
優良校に小坂小学校	6
ふるさとの文化財	7
おしらせ	8～9
公民館だより	10～11
わだい	12

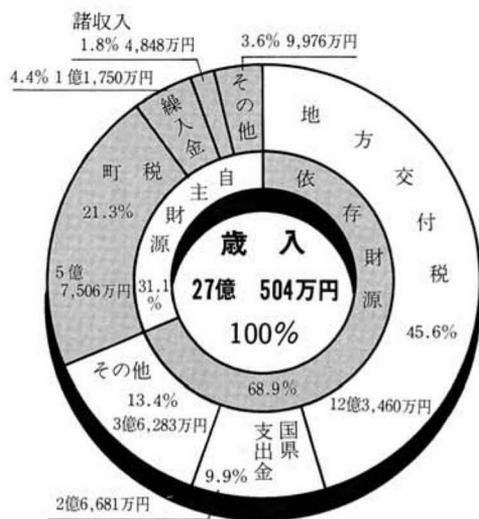
'86
10月

すまゝといんくにみ

阿武隈川徳江河岸の夕陽



こう使われた 一般会計決算の概要



衛生費

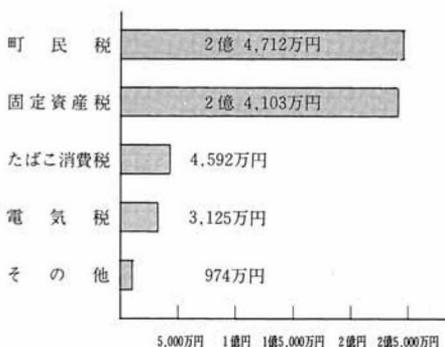
老人保健事業	20,447
成人病検診	5,809
一般健康診査	4,208
各種予防接種事業	2,672
結核予防対策	1,525

労働費

労働者金融対策預託金	2,000
末組織労働者金融対策預託金	602

わたしたちが納めた税金はどんな役割を果たし、どのように使われているのでしょうか。
昭和六十年度の一般会計および特別会計の決算が九月定例議会で認定されました。
六十年度は、県北中学校の改築、町民プールの完成など教育施設の充実に努め、また、住宅団地構想、水源調査などの委託および下水道事業への配慮を図りました。その結果、歳出総額は二十六億三千九百七十七万八千円となりました。
一方、歳入総額は、対前年比二六・四％増の二十七億五千三百六千円となりました。
今月は、おもに一般会計の使いみちについてお知らせいたします。

●町税



総務費

項目	金額 (千円)
地域への行政推進、連絡調整	5,840
水源調査委託料	1,900
広報「く に み」の発行	1,486
防犯灯の維持管理	2,206



▲完成した県北中学校 (60・61年度二か年継続)



▲町民待望のプール完成

教育費

(学校教育)

- ・ 県北中学校改築関係費..... 322,549
- ・ 学校給食の充実.....46,040
- ・ 児童生徒就学援助..... 5,594

(社会教育)

- ・ 公民館施設管理運営費.....13,571
- ・ 各教室、講座、活動費..... 1,299
- ・ 公民館図書費..... 1,010

(社会体育)

- ・ 町民プール建設関係費、テニスコート夜間照明建設関係、運動公園整備及び土地取得費..... 183,214

(文化財)

- ・ 文化財保護、保存対策..... 3,605

26億円は

昭和60年度



消防費

- ・ 消化栓新設、修繕費..... 2,060
- ・ 防災行政無線の運用..... 1,780
- ・ 伊達消防組合負担金.....65,902

商工費

- ・ 商工会館建設事業補助金..... 5,000
- ・ 商工会運営助成..... 4,000
- ・ 中小企業経営合理化対策貸付金..... 4,000

民生費

・保育事業	94,492
・児童手当交付金	22,501
・重度心身障害者医療費扶助	5,497
・長寿を祝う事業 (敬老会、敬老祝金)	2,887
・老人クラブ活動の助成	1,002

農林水産業費

・南半田、赤坂線舗装設計委託料及び工事費	14,316
・育苗センター増設事業	11,909
・水路改修設計委託及び工事費	6,645
・町営牧野草地造成事業	3,356
・農道及び水路等整備材料代	2,944
・青果物価格補償事業	2,750
・農業団体育成費	1,751
・林道災害復旧工事等	1,580

土木費

(町道整備)	
・新設改良舗装	159,333
・道路敷購入、補償費	29,357
・新設改良路線の調査	8,942
(橋梁工事)	
・新設	23,793
(道路橋梁維持管理)	
・道路台帳整備	14,914
・道路橋梁維持補修	24,026
(河川の整備)	
・河川の改良事業	17,850
(公営住宅対策)	
・住宅維持補修費	2,960
・住宅タタミ等の入替	1,480
(下水道の整備)	
・関連事業調査費	4,890
・関連事業工事費	3,334
・関連事業用地及び補償費	7,150

水道事業決算額

収益的 収支	収入	営業収益	1億4,039万円
		営業外収益	751万円
		計	1億4,790万円
資本的 収支	支出	営業費用	8,593万円
		営業外費用	2,621万円
		計	1億1,214万円
資本的 収支	収入	計	0円
		建設改良費	33万円
	支出	企業債償還金	4,163万円
		計	4,196万円

※資本的収支額が資本的支出額に不足する額4,196万円は過年度分損益勘定留保資金1,106万円と当年度分損益勘定留保資金1,090万円及び減債積立金2,000万円にて補てんした。

特別会計決算額

会計名	歳入	歳出	差額
国民健康保険	6億5,248万円	6億1,122万円	4,126万円
老人保健	4億2,556万円	4億2,064万円	492万円
貝田簡易水道	1,340万円	1,208万円	132万円
育英	639万円	625万円	14万円
入山財産区	495万円	478万円	17万円
藤田財産区	49万円	11万円	38万円
大木戸財産区	62万円	13万円	49万円
湯水対策施設	4,818万円	2,520万円	2,298万円



◀応援にも熱が入ります

▲ゴールイン (女子100メートル走)

▲熱走!! (男子1,000メートル走)

昭和六十一年度町小学校スポーツ(陸上)交歓会が、九月二十七日午前九時から県北中学校グラウンドで行われました。

藤田、小坂、森江野、大木戸の四校の六年生全員百九十名が参加し、百メートル走、四百メートルリレー、八百メートル走、千メートル走の各種目に熱戦を展開し、大会新記録や好記録が続出しました。

今年で六回目を迎えるこの大会は、まもなく中学生になる各校の六年生を一同に会し、交流を深めあい、お互いの体力の向上に努めようと始められたものです。

さわやかな秋空の下、児童たちの元気な姿をカメラでおいかけました。

小学校スポーツ(陸上)交歓会

カメラ ルポ



▲ヤッター (男子400メートルリレー)



▲いっせいにスタート (女子800メートル走)

優良校に小坂小学校

ソニー教育振興資金
贈呈校

豊かな教育実践をしている小・中学校に教育機器を贈っているソニー教育振興財団の第三十一回ソニー理科教育振興資金、ビデオ、テレビ贈呈校が発表され、小坂小学校が優良校に選ばれた。

贈呈式は、十月六日午前十時四十分から小坂小学校体育館で行われ、ソニー教育振興財団から研究費五万円と八ミリビデオ、カラーテレビなど総額五十六万八千円、さらに全校生徒、教職



▲器材の目録を受ける後藤小坂小PTA会長

員に記念品としてルーペ百五十四個が湯浅校長の手に渡されました。

小坂小学校では、勤労体験の学習の一環として、全校生で田植えや稲刈りなどを行い、またその収穫祭などを通し、自主性・協調性を伸ばしたり、一人一研究を課題に、全校生で努力したことが認められ、今回の受賞となったものです。

児童会代表であいさつした斎藤奈々江さん(六年)は、今回頂いたビデオ、ルーペなどを、今後大いに活用し、勉強に役立てていきます」と喜びを表していました。

国際芸術展で

大量入選

日本・ポルトガル国際親善美術展(会場、ポルトガル・リスボン市 十一月五日〜九日)に出品した蓬田知展くん(東北中二年)が「二位」に、また、佐藤稚子ちゃん(森江野小三年)が「三位」に選ばれました。指導をしている石原晃雲さんには、「教育奨励賞」がリスボン市から贈られます。ほかに、「入選」に佐藤光克



石原晃雲さん



蓬田知展さん



佐藤稚子ちゃん

くん(森江野幼)、遠藤祥史くん(藤田小三年)、吉田久俊くん(藤田小三年)、遠藤崇くん(藤田小五年)が、また「準入選」には遠藤恵子ちゃん(藤田幼)、八島隆記くん(藤田小二年)がそれぞれ選ばれました。また、第五十一回旺文会展での「フランコの祭り」で、日本美術出版の「日本美術選賞」に石原さんが選ばれ、十一月五日号の芸術公論に発表されます。

身近にある野草薬草

(28)

ヨシ



はその先が傾きます。小穂は汚褐色で、二〜四個の小花からなります。小花の長さは十五mmほどで、その基部には白い長い毛があります。地下の根茎は長く横に伸び、ひげ根を出します。

ヨシの根茎を乾燥したものを、生薬名で「蘆根」といい、薬用に用いられます。薬用以外の用法 茎の細いものをとり、太さをそろえて「すのこ」「すだれ」「よしず」などを作りります。

▼薬用▲ 秋に根茎を掘りとり、ひげ根をとり除いてから、水洗いし、日干しにします。乾燥したものは紙袋に入れ、冷暗所に保存します。

むくみの利尿・吐きけ止めに一回量として、乾燥した根茎(蘆根)五〜十グラムを、水二百ccで煎じて服用します。

▼食用▲ 春、タケノコ状になった若芽をつめて折りとります。料理、皮をむき、熱湯でゆで、冷水で冷まし、小口から薄く切つてあえ物や酢の物、煮つけ、油いため、汁の実、味つけごはんなどに。

(山野草カラー百科から)

北海道から九州までの各地の水湿地に群生する多年草。茎(稈ともいう)は二〜四mに直立に伸び、枝分かれせず、葉は長い線形、やや青みのある緑色で、茎に對しまばらにつきます。八〜十月ごろ、茎の先に、長さ二十〜四十cmの枝分かれした大型の円錐花序をつけ、多く

ふるさとの文化財

貝田口留番所跡

菊池 利雄



奥州道中の貝田宿は、奥羽の大藩である仙台藩領と境を接しており、軍事・交通上の要衝の地に立地したこともあって、口留番所(関所)が置かれていた。貝田宿が史料に初出するのは、寛永十九年(一六四二)「米沢藩、信夫海道之立札案書並びに駄賃定」で、藤田宿より一里七

町三十間(約五キロ)、越河宿迄拾九町五十間(約十キロ)とある。間屋高橋家(「はる伊左衛門屋敷」)の前からは、梁川をへて丸森・相馬へ通じる脇街道が分岐しており、この街道には一里塚(「本詳見」)が築かれ、東大枝宿までは一里七町(約七キロ)とある。貝田宿は奥州道中に沿って屋敷が直線状に並ぶ街村で、貝田沢川を渡ってしばらく進むと、道は柵形に左折し、ほどなくして木戸を構えた口留番所に達した。番所の斜めうしろには橋葉(郡富岡の、曹洞宗大源派龍台寺の末寺である最禪寺)があり、ここから街道は北におれ五町ほど進むと一里塚があり、さらに一町五十間(約五キロ)の境界に達し、ここには仙台藩の越河口留番所が置かれていた。貝田の口留番所が設置された年代は明らかでないが、近世のはじめころと思われる、寛永十五年(一六三八)「伊達・信夫扶持方衆之帳(上巻)」に貝田口留として、大内市右衛門があり上杉氏支配下の時期には、家中の侍が番士の任についていたとみられる。寛文四年(一六六四)上杉藩の半地削封により、伊達・信夫の両郡は幕府領となり、貝田口留番所も引き継がれ、幕領代官伊奈半左衛門忠光のもとで制元となっ

た、桑折村・佐藤新右衛門の手附役人として、口留番人が置かれることになった。現在でも貝田では御番所と呼ばれるている、岡田忠雄家に伝えられる、「先祖書」によれば、幕領となった寛文年間から番所役をつとめ世襲して、幕末の番所廃止時におよんだとされている。「岡田家文書、福島県」)口留番所番人の職務としては「小坂・貝田・茂庭三ヶ所ハ、仙台大境海道筋故、口留ノ番人恋人宛仰付ラレ候。但御扶持方二人扶持(毎日)宛下シ米ラレ候(中略) 留物ノ儀ハ先類ノ通り、山漆ノ実、米雑穀、竹木、絹、女、又ハ手負者、馬吟味致シ候。(下略)」と宝暦十一年(一七六一)「御巡見使案内控」(国見町史)にあり、領内の産物が他領に流出するのを監視したり、旅人の取締にあたっており、屋敷地は不納地とされていた。幕末から明治にかけての岡田家の当主であった岡田盛正は、若いころ水戸に游学し小流某について和算を学び、帰郷後は近者若者達に親世流の謡などともて伝授している。

参考文献

「国見町史」一・二・四巻

「福島県歴史の道、奥州道中」

十月は実りの秋——待望の新米シーズン到来といいたいところですが、実はもうたくくに新米が食卓にのぼっていることをご存じですか。

以前は十月半ばあたりが本格的な稲の刈り入れの時期でした。ところが、最近では収穫が早くなり、千葉県、宮崎県あたりでは八月二十日ころから始まり、九月に入れば本番となります。これは、稲の開花期が九月の台風シーズンにあたり、栽培の時期を早めたためです。

新米



歳時記

それと、兼業農家が多くなり、本来六月ころに行われていた田植えを、休日の多い四月から五月にかけてのゴールデン・ウィークにやってみよう農家が増えたためではないかともいわれています。

食生活で心臓病を防ぐには、脂肪分の取りすぎに気を付けるのと同時に、食りすぎによる肥満や塩分の取りすぎに注意することが大切です。

また、日常の活動に合ったエネルギー(栄養)を野菜や肉、穀物などいろいろな食品からバランスよくとることを心がけてください。

ところで、実りの秋十月は、「食生活改善普及月間」です。健康と深いかかわりをもつ食生活——最近では、従来のお米を中心とする日本型食生活から、肉などを中心とする欧米型の食生活へと変わりつつあるようです。このところ増え

はじめている心臓病は、このような食生活の変化も原因のひとつと考えられています。



貸し借り安心 メリットたくさん 活用しようこの制度

農地流動化推進強化月間
十月一日～十一月三十日

農地を貸したら返してもらえない、また返してもらおうときには離作料を請求される、こんな心配があるため、貸してもよい農地があっても貸せないでいる人はいませんか。

でも、もう大丈夫!!

農用地利用増進事業を活用すればそんな心配をしないで、安心して農地の貸し借りができるのです。

町では、これまで八回の公告を行いました。その結果三十七畝の貸借、また所有権移転は〇・四畝になっています。

この制度で農地を貸した場合、農地法の手続きがいりません。貸しても約束の期限がくれば離作料を支払うことなく確実に返してもらえます。

小作地の所有制限がなく、市

町村外でもOK。
流動化奨励金の交付、制度資金、税制、登記、登録免許税などの優遇措置があります。
※詳しくは、農業委員、農地流動化推進員、農業委員会にご相談ください。

農地流動化奨励金交付要件一覧表

農地	新規	再設定	備考
	円	円	
農地	3年以上 6年未満	8,000	面的集積するに 限る
	6年以上 10年未満	20,000	再設定の場合 面的集積するに 限る
	10年以上	30,000	面的集積するに 限る
受け手要件		中核農家の基準	

社会人推薦入学者を募集

福島大学経済学部
夜間主コース

- 一、募集人員 六十人以上
- 二、出願資格

次の条件のいずれかに該当する者で、学力・人物・健康状態が良好で、出身学校長によって推薦された者。

(イ)昭和六十一年三月以前に高

等学校を卒業した者又はそれに準ずる者
(ロ)昭和六十二年三月に高等学校の定時制又は通信制課程を卒業する見込みの者

三、出願期間

昭和六十一年十月二十四日(金)から十月三十一日(金)まで

四、試験科目

小論文(千二百字以内)及び面接
共通一次試験は免除

五、試験日

昭和六十一年十一月十九日(水) 六、試験場所

福島大学経済学部

なお、詳しくは「推薦入学募集要項」を参照願います。

◎請求先 〒901 福島市松川町浅川字直道二 福島大学経済学部学務係 西四八15151

ダイヤ改正のお知らせ

昭和六十一年十一月一日から列車時刻が改正になります。

藤田駅始発が大幅に増加、さらに上りの始発列車が六時五分発となり、福島からの新幹線乗継も一段と便利になります。

皆さんのご利用をよろしくお願ひします。

※藤田駅発増発列車(上り)

- 6:05
- 10:34
- 12:25
- 16:27
- 18:35
- 20:34

税を知る週間



十一月十一日から十七日まで

は「税を知る週間」です。

国や県、市町村では、私たち国民(住民)が、豊かであるに魅力ある生活ができるよう、幅広い活動、事業を行っています。

税金は、このような活動のため大切な財源です。

この機会に、あなたも税金の仕組みや、使いみちについて考えて見ましょう。

今月の納税

◎町県民税・国民健康保険税(第三期分)の納期は、十月三十一日まで。

納税は、期限内に済ませましょう!

第16回 国見町文化祭 1/2 ~ 1/1

(総合展示会) 11月2日(日) ~ 4日(火)

時間 午前9時~午後5時(4日は3時まで)

会場 町民体育館

参加 町文連各種団体、老人クラブ、教育研究会、他

※入場無料

※個人で作品を展示したい方は、10月24日まで公民館に申し込んで下さい。(1人2点以内)

(芸能発表会)

第1部 11月2日(日) 午前9時30分から

第2部 11月17日(日) 午後3時ころまで

会場 町公民館講堂

参加 町文連各種団体

※入場無料

(その他)

将棋大会、茶会、手芸教室、無線交信、ダンスパーティーなど各種団体により開催します。

★皆様お誘い合わせの上、お気軽にご来場ください。★

善意の窓

町社会福祉協議会に

◆古川栄光さん(大町北)から
二万円―故ナヨさんのご遺志
◆国見ライオンズクラブから
五万円―水書見舞金として

藤田小学校に

◆秋場昌蔵さん(宮町北)から
二万円―故タカノさんのご遺志

森江野小学校に

◆森山老人クラブ婦人部から
ぞうきん六十五枚

東北中学校に

戸籍の窓口

(9月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	部 落
菜葉(えりな)	舟山 広基	南 坂
由樹(ゆうき)	佐藤 裕	前 坂
祐太(ゆうた)	秦 誠	北 坂
麻衣(まい)	齋藤 豊	山 城
由佳(ゆか)	佐藤 正寿	八 高
智美(ちえみ)	佐野 孝	第 一
杏子(きょうこ)	瀬戸 良夫	小 野
之(ひろゆき)	原田 弘志	野 上
美(めぐみ)	佐藤 徳正	宮 町
瑞紀(みずき)	高橋 秀智	第 一
恵子(けいこ)	小野 政美	

結婚おめでとうございます

氏 名	部 落
佐藤 栄一	山崎小館
鈴木 由美子	伊達町

おくやみ申し上げます

氏 名	年 齢	部 落
劉 計三	81	南 町
高 原 長三	72	取 北
秋 古 秋	78	北 町
浅 谷 ナナ	83	大 町
田 川 秋	84	明 寺
吉 田 金次郎	83	石 母 田
鈴 木 シモ	77	中 部

人口と世帯

10月1日現在(前月比)9月中のうごき

男	5,791人 (-2)	転 入	17人
女	6,196人 (+2)	転 出	21人
口	計11,987人 (±0)	出 生	11人
世帯数	2,883戸 (+1)	死 亡	7人

全国防犯運動

十月十一日～十月二十日



乗物盗を防ごう!
・自動車から離れるときは、必ずキーを抜きドアロックする。

・留守をつづけるときは、新聞、牛乳などは配達を断るか、と

侵入盗を防ごう!

・外出するとき、就寝するとき、確実に戸締りをする。
・ちょっとした留守でも必ずカギをかけ、隣り近所へお願いする。

・長時間にわたり駐車する場合は、路上や空地に放置しない。
・万一、盗難被害にかかったときは、すぐ一〇番する。
・道路や空地などに置きっぱなしにしない。
・ちょっとした間でも必ずカギをかける。

・自転車は防犯登録をし、車体に住所と名前を記入する。
・侵入盗を防ごう!

・少年の健全育成に障害となる有害環境の浄化活動を強化する。
・非行少年などのたまり場の解消と補導保護活動を強化する。
・デパート・スーパー・商店などにおける万引防止運動を推進する。

・「心身を健全にする」「社会のルールを知る」「社会に参与する」ための少年の社会参加活動を推進する。

・高窓、二階の窓などから入る足場になるようなものは、普段からこまめに取り片づける。
・少年非行を防止しよう!

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室 (東側入口からお入り下さい)

時間：9時～12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

(相談員)

10月25日 (土)	高橋 隆雄・山内 聡子
11月5日 (水)	吉川 弥吉・牧野 容子
11月15日 (土)	櫻沢 正・築瀬 貞子

おまげ

10月 神無月(かなづき)	11月 霜月(しもつき)
17日(金) 貯蓄の日	1日(土) 燈台記念日
18日(土) 満月・統計の日	3日(月) 文化の日
23日(木) 電信電話記念日	8日(土) 立冬
24日(金) 霜 降	11日(火) 世界平和記念日
27日(月) 読書週間	15日(土) 七五三



国見町公民館
☎85-2676
(有) 4156

ミニ運動会に歓声

少年仲間づくり教室

十月十日午前九時から町体育館で、教室生約七十名が参加して第一回のミニ運動会が行われました。

最初に競技の説明を受けましたが、学校では余りやらない種目なので心配そうに聞いていました。

みんなで、グーチョコキパーに



▲負けるもんか!! (綱引き)



▲見事な跳躍!! (長縄跳び)

より競技が開始されました。

班編成による団体競技で、長縄跳びや三人四脚、電車のつとり大作戦、個人競技では、大声コンテスト、しりずもうと、ユニークなものばかりで、教室生は、体育の日を楽しく過ごしました。

研修旅行に参加して

石川 紀子



▲熱海温泉で

青年学級の今回の研修旅行は、箱根・伊東・熱海方面でした。九月十二日夜、藤田駅を出発、二泊三日の日程で、参加者十四名の旅行でした。

十三日朝八時三十八分小田原に着き、先ず定期観光バス(Aコース早雲号)に乗り、箱根湯本、小涌園をすぐ強羅公園にむかいました。バスの中は前日の疲れで、みんな静かでした。すばらしい天気恵まれ、強

羅公園につくと、大勢の人でにぎわっていました。みんなでケールカー、ロープウェイを乗りついで、空からの早雲山、大涌谷、姥子の美しい眺めは、実に壮観でした。時々姿を見せる富士山に、大変感激しました。ロープウェイを乗しんだあと、遊覧船で芦ノ湖めぐりをしました。それから、昔知り縮まりが厳しくて有名だった箱根園所跡をまわり、大観山、湯河原などを見て伊東へむかいました。翌日、伊東を十時に出て、海岸線を走り、熱川バナナ、ワニ園へ。

最終日は、横浜での自由行動がありました。中華街へ出向く人、ショッピングを楽しむ人、それぞれ自分たちで行動し、待ち合わせ時間まで戻るといっ、ちよびり不安と好奇心でいっぱいでしたが、楽しく過ごしました。

講演会のお知らせ

中央婦人学級生を対象とした講演会が左記のとおり開催されますので、一般の方も気軽に聴講してください。

一、日時 十月二十九日(水) 午前九時三十分から

一、場所 国見町福祉センター

一、演題 望ましい家族の人間関係

一、講師 福島市立清水小学校 校長 下山政一先生

第四回町長杯争奪 ゲートボール大会

第四回町長杯ゲートボール大会が九月二十七日、二十八日の二日間にわたり福祉センター前広場で行われ、藤田第二長寿会が優勝を遂げました。

参加十七チーム約百三十名の選手が参加し、開会式では井砂公民館長のあいさつ、前年度優勝の国見GB愛好会から優勝カップの返還があり山崎長寿会佐藤和次さんの選手宣誓のあと競技に入りました。
当日は秋空のすばらしい天候に恵まれて、熱戦がくりひろげられました。



▲熱戦が繰りひろげられたゲートボール大会

成績は次の通りです。
優勝 藤田第二長寿会
準優勝 山崎長寿会
第三位 藤田第一長寿会
阿津賀志第二長寿会

「合同学習」で 教養高める

九月二十六日(金)午後一時半から福祉センター講堂で阿津賀志学級、成人学級、婦人学級の合同学習を行いました。
時事問題ということで、福島民友新聞社の伊藤修二論説顧問から、最近の政局や貿易関係、円高問題、農産物自由化問題など、幅広い分野から判り易い講義があり、参加者から大変良い勉強ができたと言われました。



▲熱心に講話を聞くみなさん

母と子の 公民館活動



▲大木戸小学校で

子供の情操をより豊かにし、明かるくすこやかに成長するよう、母と子がいっしょになって読書と創作活動を行う事を目的とした母と子の公民館活動が各小学校で一年から三年生を対象にして毎月一回実施されています。
貸し出した本は翌月の活動日まで家庭で自由に利用していただいています。また、この日には、紙芝居や折り紙、室内ゲームなど子供たちの喜ぶ行事を行っています。
本との出会いによって、子供の心の成長を図るため活動を実施して参ります。

新刊書案内

爪 上・下
青の背信
化身 上・下
雪舞
勝手にしゃべる女
都おどり殺人事件
メルセデスの伝説
美貌の女帝
星影のステラ
串刺し教授
ほとけの心は妻こころ
新新幹線殺人事件
教え子の婿

西村 望
平岩 枝
渡辺 淳一
赤川 次郎
山村 美沙
五木 寛之
長井 路子
林井 真理子
筒井 康隆
田辺 聖子
森村 誠一
三好 京三

スポーツだより

◇第10回国見町内一周駅伝競走大会

とき 11月9日(日) 午前10時役場前スタート 午前11時5分同所ゴール予定

◇第1回スポーツ少年団駅伝競走大会

とき 11月16日(日) 午前10時藤田小スタート

◇都道県対抗第29回東日本縦断(青森~東京)駅伝競走大会

とき 11月1日(土) 午前10時~11時当町通過予定

環境に「関所」出現？

交通安全テント村

「秋の全国交通安全運動」の一環として、九月二十二日、貝田の国道四号で、テント村作戦を実施し、道行くドライバーに安全運転を呼びかけました。

テント村は、安全協会各部会の役員、母の会の皆さんの協力のもと、午後二時から異境に關所を作り、宮城県から入ってくるドライバーに「フォー、ゆー



▲「関所」を設けて交通安全を呼びかけ



ドライブ福島県」の交通安全通行手形、そしてステッカーを次々通る車のドライバーたちに配り、「シートベルトをつけて安全運転を」と呼びかけました。

また、同時にバイクを対象とした点検を、二輪車安全運転指導員の岡崎長市さんが行い、ブレーキ、タイヤの空気圧などの点検指導も行いました。

パレードで

交通安全を呼びかけ

小坂小学校

小坂小学校では、秋の交通安全運動」期間中の九月二十四日、全校生百四十四人が路上に出てパレードで交通安全を呼びかけました。

午前九時半、校庭に集合した児童たちは、藤田駐在所の但野



▲パレードで交通安全を呼びかけ

巡査長のお話しを聞いたあと、パトカーを先頭に、小坂一泉田の各地区をパレードし、また、交通安全協会小坂支部役員や母の会、防犯協会支部役員の方の協力で、街頭で交通安全を呼びかけるチラシを配布しました。

大木戸小で

ロードレース大会

秋晴れの好天に恵まれた九月二十四日、大木戸小学校では、恒例となったロードレース大会が行われました。

この大会は、今年で四回目を迎え、一・二年生は五百メートル、三・四年生は八百メートル、五・六年生は千メートルに、それぞれ挑戦しました。各学年の



▲力走する児童たち

優勝者の男女には、賞品としてヘチマが贈られ、また、千メートルの優勝者には、さらにユウゴオも贈られました。

宮後住宅団地で

起工式

十月六日午後四時から、宮後住宅団地造成事業の起工式が行われました。

これは、福島地方土地開発公社が、町から委託を受けて宅地の造成をするものです。

式には、町関係者、町議会議員、地権者及び周辺住民と工事関係者など百名が出席し、工事の安全と早期完成を祈りました。

「住宅需要にこたえるため、地域地権者の同意を得て、開発に



▲宮後住宅団地で行われた起工式

着手したわけですが、工事中何かと迷惑をおかけすることになりそうですが、町発展のためご協力をお願いします」とあいさつして式を終えました。

この団地の竣工は六十一年十二月、分譲は来年一月の予定で、工事完成後の区画は四十四区画（一区画約八十坪）となっています。

編集日記

○十月に入り、雨が降ったりやんだり、肌寒い日が続いています。さわやかな秋晴れの日は待ちどおしいこのごろです。

○各地から紅葉のたよりも聞かれますが、今年は、山の味覚「キノコ」が、例年になく不調のようです。キノコ狩りをする人にとっては、残念なシーズンとなりそうです。もし、大量に採取された方がありましたら、ぜひ一報ください。

○「秋の日はつるべ落とし」といいますが、本当に日が暮れるのが早くなりました。元氣よく鳴っていた鈴虫の声もかばそくなり、深まりゆく秋を感じます。

○「広報「く に み」に対する皆さんのご意見、ご要望があると思います。どんなことでも結構ですのでお寄せください。

※

編集 国見町企画課 福島県伊達郡国見町大字藤田字二丁二の1

電話 九九九一七 (〇二四五) 八五一二一 (代表)